

会長挨拶 石橋 文

## ロータリー米山記念奨学会 の誕生



米山奨学事業の記念の称号を付した米山梅吉氏は幼少にして父と死別し、母の手ひとつで育てられました。16歳の時、静岡県から上京し、働きながら勉学に励みました。20歳で米国に渡り、ベルモント・アカデミー(カリフォルニア)、ウェスレアン大学(オハイオ州)、シラキュー大学(ニューヨーク州)で8年間の苦学の留学生活を送りました。帰国後、文筆家を志して勝海舟に師事しますが友人の薦めで三井銀行に入社しました。その後常務取締役となり、三井信託株式会社を創立し取締役社長に就任しました。信託業法が制定されるといち早く信託会社を設立して、新分野を開拓し、その目的を“社会への貢献”とするなど、今日の「社会貢献」の基盤を作りました。晩年は財団法人三井報恩会の理事長となり、ハンセン病・結核・癌研究の助成など多くの社会事業・医療事業に奉仕しました。また、子どもの教育のために、はる夫人と共に私財を投じて小学校を創立しました。“何事も人々からしてほしいと望むことは人々にもその通りにせよ”これは米山梅吉氏の願いでもありご自身の生涯そのものでした。“他人への思いやりと助け合い”の精神を身をもって行いつつ、そのことについて多くを語らなかった陰徳の人でした。米山奨学事業はこの米山梅吉の功績を記念して世界に“平和日本の理解を促す願いを込めて発足しました。平和を求め日本との懸け橋となる人を支援することを願い、1952年に東京ロータリークラブで構想が立てられたこの事業は、やがて日本の全クラブの共同事業に発展し、1967年、文部省の許可を得て財団法人ロータリー米山記念奨学会となりました。2012年には、新公益法人制度の施行に伴い、公益財団法人に移行しました。公益財団法人ロータリー米山記念奨学会をよく知らずにカウンセラーを引き受け、その役割に責任を感じているところですが、これから毎月一度は例会に留学生も参加しますので、どうぞその時はよろしくお願いいたします。香港出身で、日本語が大変上手な女性で礼儀正しいです。カウンセラーに臨まれることは会友の皆様と奨学生とのパイプ役として、奨学生が日本の習慣や文化を理解し、将来日本との懸け橋となり、国際社会で活躍する人材育成をするという目的のために行動していくということです。



### 【幹事報告】



幹事  
南里 敏洋

- 例会休会 長崎東RC 4月28日(金)  
長崎中央RC 5月1日(月)  
長崎北RC 5月1日(月)
- 次年度の活動計画要旨作成に入ります。会員名簿で写真、住所、メール、電話番号など変更がありましたら事務局までお知らせください。
- 4月16日(日)に社会奉仕セミナーがあります。石橋会長、南里幹事が出席予定。  
東彼杵総合会館教育センター 12時30分受付
- 例会後、臨時理事会です。

今後の  
予定

- 4月19日(水) イニシエーションスピーチ  
下川源也会友
- 4月26日(水) 地区研修・協議会報告
- 5月3日(水) 祝日・休会

### ニコニコBOX

石橋:桜の時期が過ぎたらもうツツジが咲いていて、例年より早いように思います。やはり温暖化の影響でしょうか。日々の生活でも気をつけていきたいと思いました。今日も楽しくよろしくお祈りします。



ニコニコ発表  
田中(智)会友

南里:皆様、お疲れ様です。さきほどアストピアに向っている時に、宝町で車とバイクの事故が起こってました。他人事ではありませんので、気をつけて運転せねばと思いました。

田中(徳):本日、記念事業第4回クラブ協議会です。宜しくお祈り致します。

辻村:誰も来ない例会なんて寂しいですよネー。でも、例会楽しみましょう。

馬場崎:気候もよくなり過ごしやすい時期になってきました。無理をせず身体に気を付けて頑張りましょう。本日も宜しくお祈りします。

丸木:今日もよろしくお祈りします。

三原:お疲れ様です。実は、4月6日に社名変更しました。新社名は株式会社DENKENです。旧社名長崎電建工業(株)から長崎だけでなく全九州、全国、世界でもビジネスが出来る会社を目指します。

吉田:本日もよろしくお祈りします。

小計:8名/¥15,000 累計:361名/¥891,000

### 創立50周年記念事業クラブ会議

#### 【令和4年11月2日 決定事項】

- 総務委員会 → 招待者リストの作成を実施していく。
- 会計委員会 → 予算を各委員会ごとに見積り、収支予定額を決定し予算表を作成する。
- 記念式典委員会 → 会場を決定する(候補:ホテルニュー長崎)。
- 記念誌・記録委員会 → 記録としての写真撮影を、会員それぞれのスマホでもしてもらい、後から良い写真をピックアップし記念誌に載せる。
- 記念事業委員会 → 予算150万希望。年内に長崎にゆかりのある人を中心に講演者を推薦してもらう。

#### 【令和5年2月15日 決定事項】

- 総務委員会 招待者の選定 → 令和5年の10月までに決定する。
- 記念式典委員会 式典スケジュール、台本作成  
→ 令和5年9月までに決定する。  
親睦会のスケジュール、台本作成  
→ 令和5年9月までに決定する。  
アトラクション → 現在決定している。  
…銀屋町のシャチ太鼓と長崎県民謡保存普及会
- 記念事業委員会 記念事業内容 → 令和5年2月までに決定する。  
記念講演:ことほぎ代表 白駒妃登美様  
記念事業:長崎県庁にテレビか絵画を寄付予定。  
式典・祝賀会のプログラム  
→ 令和5年3月までに決定する。
- 記念誌・記録委員会 記録作成について  
→ 令和5年12月までに決定する。
- 会計委員会 記念事業総予算案 → 令和5年8月までに決定する。

#### 【令和5年3月8日 決定事項】 ☆各委員会の予算決定

- 総務委員会 → 30万円
- 記念式典委員会 → 380万円 [内訳]懇親会費 350万円  
余興・その他 30万円
- 記念事業委員会 → 170万円
- 記念誌・記録委員会 → 150万円

●総務委員会 西村委員長

- ・前回までに決まったことの振り返りと確認。
- ・台湾の姉妹ロータリーへの招待状をどうするか？

●記念式典委員会 早崎委員長

- ・プログラムの内容を検討し、現時点での決定事項を入れて大まかな式次第を作成。

長崎北東ロータリークラブ 創立50周年記念式典 式次第

点 鐘	長崎北東RC会長	田中 徳之
1、開会の辞	会長エレクトor実行委員長	〇〇 〇〇
2、国歌斉唱		
3、ロータリーソング 「奉仕の理想」斉唱	ソングリーダー	〇〇 〇〇
4、四つのテスト	長崎北東RC会長エレクト	西岡 克之
5、来賓紹介	長崎北東RC幹事	井口 盛博
6、来訪ロータリー紹介	長崎北東RC幹事	井口 盛博
7、会長挨拶	長崎北東RC会長	田中 徳之
8、来賓祝辞	国際ロータリー第2740地区ガバナー 長崎〇〇RC会長	緒方 信行 様 〇〇 〇〇 様 〇〇 〇〇(司会)
9、祝電披露		〇〇 〇〇
10、ニコニコ披露	長崎北東RC親睦活動委員	〇〇 〇〇
11、創立50周年記念事業報告 目録贈呈 お礼のことば	実行委員長 〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇	久保田和典 〇〇 〇〇 様 〇〇 〇〇 様
13、記念講演	株式会社ことほぎ	白駒妃登美 様
14、閉会の辞	実行副委員長	〇〇 〇〇
点 鐘	長崎北東RC会長	田中 徳之

長崎北東ロータリークラブ 創立50周年記念祝賀会 式次第

1、開会挨拶	実行委員長	久保田和典
2、祝 辞	〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇	〇〇 〇〇 〇〇 〇〇
3、乾 杯	〇〇〇〇〇	〇〇 〇〇
4、祝 宴	銀屋町鯨太鼓	銀屋町の皆様
5、歓 談		
6、ロータリーソング 「手に手をつないで」斉唱	長崎県民謡保存普及会	丸木 覚誠
7、万歳三唱	国際ロータリー第2740地区ガバナー補佐	〇〇 〇〇 様
8、閉会の辞	実行副委員長	〇〇 〇〇

●記念事業委員会 南里委員長

- ・寄贈の品を絵画にするか、テレビ等にするか検討中。
- ・寄贈先も県庁以外の公的施設を思案中。

●記念誌記録員会 西岡委員長

- ・写真撮影をプロのスタジオに依頼するか検討中。
- ・当日は委員が手分けして撮影に臨む予定。

●会計委員会 田中智幸委員長

- ・他の委員会より、予算が決定してから全体の予算案を作成する予定。

司 会 / 三原英樹  
写真撮影 / 西村泰徳

創 立 / 昭和49年4月30日  
承 認 / 昭和49年5月22日  
例会日 / 毎週水曜日 12:30~13:30  
例会場 / 長崎新聞文化ホール「アストピア」

事務局 / 長崎市目覚町8-11-301  
TEL 843-6635 / FAX 845-9411  
URL <http://nerotary.org/>

本日のメニュー



	全員総数	Home Club 出席数	Home Club 欠席数	Make-up		修正出席率	
				免除者	出席率		
3月29日	39	26	10	0	72.2		
4月12日	38	27	9	2		75	

月 出 席 率		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
		前年度	76.2	83.8	83.8	78.7	80.6	77.8	80.6	0	78	78.1	72.6
本年度	75.9	74.3	80.8	65.4	74.7	73.2	65.7	79.1	71.9				